

令和元年度事業報告

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

I 事業内容

適正・適法な狩猟を永続させるため、狩猟知識の普及、射撃技術・狩猟道德の向上を図り狩猟事故防止を徹底するとともに、キジ、ヤマドリ保護増殖及び、有害鳥獣捕獲・個体数調整捕獲を実施することで地域社会の環境保全に寄与・貢献するため次の事業を実施した。

1 公益実施事業

◎継続1 狩猟事故防止指導事業

- ① 狩猟事故防止対策協議会を開催（元年10月21日）し、今年度猟期における狩猟事故・違反の防止及び狩猟安全パトロール等の実施方法等について協議した。
また、県内及び全国での狩猟事故等の発生状況等について県及び県警本部担当職員による研修を行った。
- ② 狩猟事故防止に向け、狩猟グループの代表者を対象とした「狩猟事故防止研修会」を開催（元年11月1日）した。104名が参加した。
今回の研修会では、狩猟事故防止に関する研修に加え、関東森林管理局による「鳥獣捕獲等に関わる国有林野等への入林及びシカ情報マップについて」や県畜産課による「最近の豚コレラ等発生状況及び対策について」等、狩猟者を取り巻く現状に即した研修を実施した。
- ③ 狩猟期間中の事故・違反防止のため、初猟日には所轄警察署員及び地区猟友会役員等による検問を県内6カ所で行った。また、狩猟期間中には、狩猟事故防止指導員53名及び大日本猟友会から委嘱されている安全狩猟指導員50名が、入猟者の指導をおこなった。
- ④ 支部毎に狩猟安全パトロールを行うとともに、パンフレットの作成・配布などで狩猟事故防止・マナー向上を呼びかけた。
- ⑤ 地区猟友会長に対し、狩猟事故防止に対する様々な項目について会員に徹底するよう通知した。
- ⑥ 県の委託を受けて、鳥獣保護区等で制札及びビニール標識等の設置・撤去事業を実施した。

◎継続2 鳥獣保護増殖事業

- ① ニホンキジを群馬県日本キジ・ヤマドリ養殖組合から購入し、次表のとおり猟期後、可猟地に放鳥した。
- 支部別放鳥実績

		渋川	沼田	吾妻	藤岡	富岡	高崎	東部	計
キジ	成鳥	49	62	45	29	26	59	80	350

- ② 同組合から県が購入したキジ・ヤマドリ 1,240 羽についても、県の委託を受けて放鳥した。
- ③ キジ・ヤマドリの放鳥効果を高めるため、自然増殖を妨げるキツネ及びテン等を猟期中に捕獲するよう奨励した。
- ④ 放鳥したキジ・ヤマドリの生息状況を把握するため、放鳥個体に足環を付し、その捕獲実績を調査した。捕獲個体から足環を回収して調査協力した狩猟者に対し、記念品を贈った。

◎**継続3 初心者予備講習事業**

県の委託を受け、狩猟免許試験受験者の資質向上のため、次の内容で予備講習会を実施した。

- 講習内容：法令、鳥獣の判別、銃器及び猟具の取り扱い
- 開催日時及び受講者数

・第1回	元年6月30日（群馬県クレ射撃場）	32名受講
・第2回	元年8月25日（ " ）	24名受講
・第3回	2年1月12日（ " ）	30名受講

◎**継続4 災害対策事業（アマチュア無線開設者による緊急対策協力事業）**

この事業についてはすでにその方法が確立されたこともあり、平成27年度以降会議等の開催実績はなく、今後も開催する予定は無い。このため、この事業の扱いについて、県学事法制課と協議を進める。

◎**継続5 クレー射撃場運営事業**

当会は平成19年度から県より指定管理者として指定を受け、狩猟者の安全狩猟実現のための射撃技術向上と、銃器の適正な管理・取り扱い習得を目的とした実技研修の場として位置付けて運営してきた。

平成30年11月から当射撃場内にライフル射撃施設を整備するなどの工事が開始され、令和2年3月末をもって竣工となった。この間の管理・運営も県から受託してきた。

一方、県内では、平成20年1月鳥獣被害特別措置法の施行以降、銃所持許可更新時の技能講習が免除されている有害鳥獣捕獲隊・実施隊（対象鳥獣捕獲員）の割合が高くなっており、当射撃場は、各地区猟友会における有害捕獲等を担う会員の知識・技術向上を図るための中核的施設としての役割が期待されている。

同時に、地域住民からの理解が得られるよう、日頃より情報提供や意見交換を行いながら運営に務めてきた。

今年度は、引き続き当射撃場の管理・運営を県から受託し、新たな役割を果たすとともに開かれた施設として進めていく。

2 その他事業

◎**1 狩猟登録申請等及び証紙売り捌き事業**

- 1 狩猟免許更講習及び更新取りまとめ事業

元年度の狩猟免許更新予定地区猟友会会員（310名）に対して通知するとともに、免許更新申請書の取りまとめと免許更新講習会（7会場）を県の委託を受けて実施した。

○2 県証紙売り捌き事業

県条例による「県証紙売り捌き所」の指定を受け、狩猟免許及び狩猟者登録等に必要な県証紙の売り捌きをおこなった。

○3 狩猟者登録申請取りまとめ事業

会員の県外登録事務及び県外からの登録申請の取りまとめを県の委託を受けておこなった。

● 県外狩猟者 766名（前年度比98.7%）

● 県内居住者 2,212名（前年度比97.5%）

◎2 指定管理鳥獣捕獲等事業等

○ 事業実施地区

下仁田町神津牧場地区、及び片品村尾瀬地区におけるニホンジカ捕獲、太田市金山地区におけるイノシシ捕獲の計3地区について県森林環境部委託による指定管理鳥獣捕獲等事業を実施した。

また、前橋市赤芝地区における大型囲いわなの捕獲事業については県鳥獣被害対策支援センターからの委託を受け実施した。

◎3 その他事業

○1 会報発行事業

本会事業への理解を深めるとともに、狩猟及び環境保全に関する知識を高め狩猟道徳の向上を図るため会報を発行した。

● 猟友ぐんま第62号（令和元年10月：2,000部発行）

○2 射撃部事業

会員相互の親睦を図ると共に、銃器の取り扱いの習熟により狩猟事故・違反を防止し、地域社会への貢献につなげるため、「安全狩猟のための射撃大会」を次のとおり開催した。

ア 安全狩猟フィールド射撃大会（26名参加）

元年5月26日、ぐんまジャイアント総合クレール・ライフル射撃場

・ 優勝：新井 勝氏 準優勝：岡田 友男氏 第3位：新井 和夫氏

イ 安全狩猟地区対抗射撃大会

元年6月23日、ぐんまジャイアント総合クレール・ライフル射撃場

● トラップ部門（75名参加）

優勝：邑楽猟友会（みどり猟友会笠懸と競射）

● スキート部門（35名参加）

優勝：上野村猟友会

ウ 安全狩猟ライフル・スラッグ射撃大会

元年8月11日、ニッコー栃木総合射撃場

● ライフル部門（11名参加）

優勝：大矢 力氏 準優勝：田村 照男氏 第3位：田村 竜二氏

● スラッグ部門（14名参加）

優勝：女屋 光明氏 準優勝：茂木 竜二氏 第3位：安濟 仁氏

エ 安全狩猟クレール射撃選手権大会

元年9月14日、ぐんまジャイアント総合クレール・ライフル射撃場で開催した。

- トラップ部門（30名参加）
優勝：小林 竹泰氏 準優勝：坂本 守氏 第3位：金子 三男氏
優勝から第3位は競射により決定
- スキート部門（21名参加）
優勝：松本 正氏 準優勝：今泉 道男氏 第3位：加藤 英二氏
なお、優勝者は、選手権者として群馬県クレール射撃場にその氏名を掲示した。

オ 一都八県ライフル・スラッグ射撃大会

元年9月7日、山梨県猟友会を当番として、西富士射撃場で開催された。

本会からはライフルの部（大矢 力氏、石田 富士夫氏、小林 明弘氏）、スラッグの部（女屋 光明氏、安濟 仁氏、大澤 範之氏）が出場した。

カ 大日本猟友会法人設立80周年記念安全狩猟射撃全国大会が大阪射撃場で開催された。

元年9月29日、本県からはクラスA岡田 友男氏：クラスB新井 和夫氏：レディース板垣 奈美さんが出場した。

○3 猟犬事業

今年度も、諸般の事情から猟野競技会を休止した。

○4 教育宣伝事業

大日本猟友会報を全会員に配布した。

○5 表彰関係事業

ア 元年5月31日開催した通常総会において、永年地区猟友会において会の運営及び会員の指導に尽力している次の各氏の功績を称え表彰した。

● 会長表彰

渋川北部猟友会：田村 朝二郎氏	高崎猟友会：市川 正明氏
鬼石猟友会：高橋 勝正氏	富岡猟友会：田中 孝司氏
吾妻猟友会：村上 明雄氏	利根沼田猟友会：井上 賢一氏
東町猟友会：高草木 貴雄氏	新田猟友会：坂本 克浩氏

イ 通常総会において、永年地区猟友会において会の運営に尽力し、役員を退任された次の各氏に感謝状を贈呈した。

- 富士見猟友会：都丸 俊夫氏 渋川猟友会：奈良 利次氏

○6 狩猟災害共済保険及びハンター保険事業

会員の狩猟における安全を担保するため、災害共済保険及びハンター保険に取り組んだ。

● 加入者数

免許の種類	狩猟災害共済保険			ハンター保険		
	加入数	会費	合計金額	加入数	掛金	合計金額
網猟・わな猟	374名	2,300円	860,200円	344名	2,300円	791,200円
第1種銃猟	1,370名	4,800円	6,576,000円			
第2種銃猟	42名	3,300円	138,600円	791名	5,000円	3,955,000円
網わな1種・2種	—	—	—	557名	5,300円	2,952,100円
計	1,786名	—	7,574,800円	1,692名	—	7,698,300円

● 令和元年度保険給付状況

狩猟災害共済保険		ハンター保険	
給付件数	給付金額	給付件数	給付金額
6件	3,336,000円	14件	5,990,170円

○7 狩猟免許所持証明発行事業

下記のとおり、狩猟登録申請書に添付する必要書類として狩猟免許及び被保険者証の所持証明を下記の通り発行した。これに対する手数料（1件200円）は該当する支部に交付した。

支部名	狩猟免許所持証明手数料		共済者証所持証明手数料		合計
	件数	金額	件数	金額	金額
渋川	6	1,200円	6	1,200円	2,400円
沼田	6	1,200円	165	33,000円	34,200円
吾妻	7	1,400円	130	26,000円	27,400円
藤岡	6	1,200円	6	1,200円	2,400円
富岡	—	—	—	—	—
高崎	6	1,200円	6	1,200円	2,400円
東部	39	7,800円	34	6,800円	14,600円
県猟	47	9,400円	48	9,600円	19,000円
計	117	23,400円	395	79,000円	102,400円

○8 わな猟初心者講習会事業

わな猟免許取得者に対する安全かつ効果的なわなによる捕獲技術講習会を、県の委託を受けて次の内容で開催した。

- 講習内容：野生動物の生態、箱わな及びくくりわなの掛け方の実習
- 開催日時及び受講者数

- ・第1回 元年8月4日（群馬県 憩の森 森林学習センター） 32名受講
- ・第2回 元年10月14日（群馬県立北毛青年自然の家） 33名受講

○9 野生鳥獣肉の放射能検査における検体提供事業

県からの要請を受け、出荷自粛措置の解除に向けて検査に協力をした。

II 会議開催状況

◎1 総会

令和元年度通常総会を次のとおり開催した。

- ① 日時：元年5月31日（金）午後2時～
開場：群馬ロイヤルホテル 『まゆだま』
- ② 議題

● 報告事項

- ・第1号 令和元年度事業計画について
- ・第2号 令和元年度収支予算について
- ・第3号 平成30年度公益目的支出計画実施報告について

- 審議事項
 - ・第1号議案 平成30年度事業報告承認について
 - ・第2号議案 平成30年度決算承認について
 - ・第3号議案 令和元年度会費の額並びに納入期日（案）決定について
 - ・第4号議案 借入金最高限度額（案）承認について
 - ・第5号議案 火薬類無許可譲受票交付手数料（案）徴収について
 - ・第6号議案 放鳥協力費（案）徴収について
 - ・第7号議案 役員選任について

◎2 理事会

① 第1回

- 開催日 元年5月17日
- 会場 公社総合ビル2階「特別会議室」
- 議題
 - ア 令和元年度通常総会の日程並びに提出議案について
 - イ 令和元年度通常総会における各種表彰について
 - ウ 顧問の選任について
 - オ その他（野生イノシシの採血採取の協力依頼について）

② 第2回

- 開催日 元年5月31日
- 会場 群馬ロイヤルホテル8階「サンセットテラス」
- 議題
 - ア 会長、副会長及び常任理事の選任
 - イ 支部長の承認
 - ウ 次回理事会及び合同委員会の開催について

③ 第3回

- 開催日 元年6月11日
- 会場 公社総合ビル4階「第1会議室」
- 議題
 - ア 各委員会の構成理事の選任
 - イ 顧問の選任
 - ウ 知事選、参議院選の対応について
 - エ その他（豚コレラに関する野生イノシシの検体提供について）

④ 第4回

- 開催日 元年7月16日
- 会場 公社総合ビル2階「特別会議室」
- 議題
 - ア 代表理事の選任
 - イ 県外居住者の入会の扱いについて

⑤ 第5回

- 開催日 元年11月1日
- 会場 公社総合ビル2階「第1会議室」
- 議題
 - ア 群馬森林管理署との意見交換

イ 国有林野等内におけるニホンジカ、イノシシの捕獲推進について

⑥ 第6回

- 開催日 2年1月14日
- 会場 群馬県クレ射撃場
- 議題

ア 令和2年度県猟友会主催射撃大会の開催について
イ 第14回安全狩猟関東山静ブロック射撃大会の開催について
ウ 指定管理鳥獣等捕獲事業の執行及び監督について
エ 狩猟者に対する捕獲奨励金交付の要望について
オ 東京芸術大学学生へのシカ、イノシシ等捕獲個体の提供について

⑦ 第7回

- 開催日 2年3月27日
- 会場 群馬県クレ射撃場
- 議題

ア 令和2年度総会日程及び会場について
イ 令和2年度事業計画案及び予算案について
ウ 射撃場運営管理業務の受託について
エ 令和2年度各表彰者について
オ 政治連盟収支報告書の提出について

◎3 常任理事会及び正副会長会議

理事会開催毎、事前に適時開催し、理事会審議及び報告事項等について協議した。

◎4 その他の会議開催状況

○ 各委員会

各事業を円滑に推進するため、委員会を開催した。

● 開催状況

- ・元年6月11日：各委員会合同会議（公社ビル4F第1会議室）
- ・元年6月11日：射撃部委員会（群馬県猟友会事務局）
- ・元年7月16日：総務委員会（公社ビル2F特別会議室）
- ・元年8月30日：総務委員会座談会（公社ビル2F特別会議室）
- ・2年1月14日：射撃部委員会（群馬県クレ射撃場）

Ⅲ 庶務事項

31年4月18～19日：関東山静ブロック猟政運営協議会（伊豆市）

出席者；霜田副会長及び事務局長出席

31年4月24日：群馬県日本キジ・ヤマドリ養殖組合総会（公社総合ビル）

出席者；事務局長

元年5月8日：県射撃指導員連絡協議会定期総会（県公社総合ビル1階ホール）

出席者；射撃指導員である役員及び事務局長

5月26日：県植樹祭（みどり市）

- 出席者；会長、事務局長
6月16日：顧問委嘱式（群馬ロイヤルホテル）
出席者；顧問、正副会長、事務局長
6月19日：令和元年度大日本猟友会通常総会（東京都千代田区「アルカディア市ヶ谷」）
出席者；会長、事務局長
8月1日：地区猟友会事務担当者会議（公社総合ビル）
出席者；会長、県猟事務局、地区両事務担当者等
9月12日：群馬県野生イノシシ豚コレラ感染確認強化事業推進会議（群馬会館）
出席者；事務局長
9月17日：群馬県クレー射撃場建設説明会（自然環境課）（公社総合ビル）
出席者；顧問、役員、事務局長・次長
9月28日：令和元年度都道府県猟友会長会議（大阪府スターゲートホテル関西エアポート）
出席者；会長
9月28日：ぐんま狩猟フェスティバル（高崎市ヤマダ電機 LAVII）
出席者；会員を講師派遣、事務局長
10月1日：動物由来感染症研修会（群馬県産業技術センター）
出席者；役員、事務局長・次長
10月3日：自民党政調懇談会（県議会議事棟）
出席者；正副会長、事務局長
10月8日：群馬県第二種特定鳥獣適正管理計画検討会（カモシカ）
出席者；事務局長
10月16日：大日本猟友会法人設立八十周年記念式典（帝国ホテル）
出席者；会長
10月31日：国有林野内におけるニホンジカ等による被害に対する捕獲協力に関する協定締結（利根沼田森林管理署） 出席者；会長、事務局長
11月6日：国有林野内におけるニホンジカ等による被害に対する捕獲協力に関する協定締結（吾妻森林管理署） 出席者；会長、事務局長
12月18日：群馬県第二種特定鳥獣適正管理計画検討会（ニホンジカ、イノシシ）
出席者；事務局長
2年 1月8日：上毛新聞社新年交歓会（グリーンドーム）
出席者；会長、事務局長
1月10日：県警察本部生活安全部長から感謝状授与（警察本部）
出席者；正副会長、事務局長
2月12日：群馬県自然環境保全審議会
出席者；会長